

令和2年度事業計画

I 新しい但馬づくりを担う人材等の育成に関する事業

但馬の多彩な魅力を再認識、再発見することにより、新しい但馬づくりを担う人材を育成するため、次の事業を行う。

1 但馬ふるさとづくり大学事業 [920 千円]

・但馬ふるさとづくり大学の開催

但馬の自然・歴史・文化など多様な地域資源を活かした地域づくりの学習を通して、但馬の魅力を再発見するとともに、但馬づくりの担い手を育成する。

- ① 期 間 令和2年4月～12月
- ② 会 場 県立但馬長寿の郷ほか
- ③ 募集定員 80名
- ④ 講座内容 必修8講座 選択7講座 計15講座

※選択講座は、すべて現地で実施

2 未来を担う人材育成事業 [910 千円]

(1) たじまお仕事探検バスツアー（仮称・県民局からの委託 560 千円・額未確定）

但馬の将来を担う子どもたちに、但馬の産業、優れた技術を持つ企業、地域づくりの現場等について学ぶ機会を提供し、地元への愛着や誇りに思う心を育て、但馬に住み続けたい、将来但馬に戻りたいという気持ちを醸成する。

- ① 実施時期 夏休み期間に2回開催
- ② 募集人員 各40名（小学校4～6年及び保護者）

(2) 高校生特派員等養成事業

高校生が自身の携わっている地域活動をより魅力的に発信できるよう、魅力を発見する力、表現する力を身に着けた人材を育成する。

また、情報発信の場として、ウェブサイト「但馬情報特急」のふるさと特派員コーナーを活用する。

3 但馬検定事業 [1,224 千円]

(1) 第15回但馬検定の実施

但馬の自然・歴史・文化などを幅広く楽しく学ぶことで、地域の魅力を再発見し、但馬内外へその魅力を発信するとともに、但馬を訪れる人々に対するおもてなしの向上につなげる。

また、観光協会や企業等に団体での受検を働きかけるとともに、出前講習会を開催するなど検定のPRや裾野の拡大に努める。

- ① 試験日 令和2年9月
- ② 試験種類 1級、2級、3級
- ③ 募集人員 160名
- ④ 実施場所 県立但馬長寿の郷

(2) ウェブサイト「ザ・たじま」の運営・充実

幅広い世代が但馬地域の情報を楽しみながら触れる機会として開設したウェブサイト「ザ・たじま」の運営・充実を図る。

- ① 但馬検定の募集要項、検定対策などの各種情報を提供
- ② 小中学生でも楽しく取り組めるたじまクイズコーナー
- ③ 但馬検定の模擬試験コーナー
- ④ ウェブ版但馬事典「ザ・たじま」の更新

II 交流促進による新しい但馬づくりに関する事業

但馬地域内外との交流促進や地域情報の発信等を通じ、交流・移住人口の増加、地域活性化及び観光振興を図るため、次の事業を行う。

1 たじま田舎暮らし推進事業 [7,000千円] (全額県民局からの委託・額未確定)

(1) 移住相談員の配置

たじま田舎暮らし情報センターに移住相談員を配置し、U・Iターンを考えている者への移住相談や各市町、兵庫県宅地建物取引業協会と連携した物件紹介等の移住支援を行う。

(2) オーダーメイドツアーの実施

U・Iターン希望者の個々の要望にきめ細かく対応できるオーダーメイドツアーと当センターの提案するルートを含むセミオーダーメイドツアーを実施する。

(3) 移住情報の発信

たじまU・Iターン情報サイト「ひょうご北部で暮らす」で情報発信をするとともに、田舎暮らしのPRイベント・相談会に参加して、但馬地域の田舎暮らしに関する情報を提供する。

(4) U・Iターンフェアの開催

但馬地域の魅力を発信するとともに、各市町や関係機関と連携して仕事や住まいについてワンストップで相談対応する但馬独自のフェアを開催する。

2 地域情報発信事業 [12,120 千円]

(1) ウェブサイト「但馬情報特急」の運営・充実

平成30年度の全面リニューアルで但馬の情報発信機能を強化したウェブサイト「但馬情報特急」を活用し、但馬に関する最新の情報、魅力ある情報を多分野にわたり収集し、提供する。

(2) 但馬ツーリズムマップの制作

但馬の多彩な魅力を発信し、交流人口を増やすことを目的に、但馬ツーリズムマップを発行する。

また、引き続き、広告掲載による経費節減を図る。

- ① 部数 10,000部
- ② 配布先 観光協会、道の駅、観光施設、宿泊施設など

(3) 情報誌「T2」の発行

但馬の魅力を様々な切り口で紹介するとともに、但馬地域内の観光・イベント等の各種情報を発信するため、情報誌を発行する。

- ① 発行時期 年3回 [夏(7月)、秋(11月)、春(3月)]
- ② 発行部数 各7.5万部
- ③ 仕様 A4中綴じカラー印刷(20ページ)
- ④ 配布先 但馬内7万部、但馬外5千部配布
但馬全戸、但馬ファンクラブ会員、同協賛施設、旅行会社、報道機関など

3 但馬ファンクラブ事業 [1,750 千円]

但馬の魅力をPRし、地域内外の住民の交流促進、地域活性化及び観光振興を図るため、但馬ファンクラブを運営するとともに、イベント会場などで会員を募集する。

(1) 但馬ファンクラブの運営

- ① 施設利用の割引等が受けられる会員パスポートの発行
- ② 但馬の情報誌等(T2、パンフレット)の送付
- ③ 但馬の特産品等のプレゼント
- ④ 但馬内のミュージアム等無料招待券の配付

(2) 入会のPR活動

- ① 但馬内外の各種イベントでのPR活動
- ② 播但道や鉄道の利用促進事業との連携企画の実施